アイラック通信

第92号
2023年5月13日（土）発行
発行：一般社団法人 楽育楽家
アイラック・アイラックやまと
編集：松本　奈央

イベント報告　～アイラックマーケット～

アイラックが開所してから２回目となる『アイラックマーケット』を、2023年３月29日（水）に開催いたしました！

付加療育である「就労体験」をご利用のお子さんが中心となり、商品製作から販売まで１年をかけて準備を進めてきました。「就労体験」をご利用ではないお子さんの中にも、基本療育で商品製作などに協力してくれた方がたくさんいらっしゃいます。当日は、2022年度就労体験グループをご利用され、当日参加をご希望下さった13名のお子さんが、マーケットの開店準備・販売を担ってくれました。当日のご様子と、就労体験グループでの取り組みをぜひご覧ください。

商品製作

今回販売した商品は、アイロンビーズのストラップやモチーフ・UVレジンのチャーム・プラバンキーホルダー・ハーバリウムボールペン・フォトフレーム・缶バッチ・雑巾・リース・メモ帳など約10種類。「昨年度よく売れた商品」をみんなとスタッフとで思い出しつつ、新しい商品アイデアも出し合い、「何を売るか」を検討しました。商品製作の中で私たちは『売れる商品を作ろう』という言葉を幾度となく使ってきました。この言葉は、抽象的かつ概念的で、意味理解に個人差が生まれやすいものでした。「自分が売れると思うから売れる」ではなく、「相手（お客様）から見てどうか」と考えることは、とても難しいものです。また、売れるかどうかの判断が、感覚的なもの（デザインやセンス等）に由来しやすいという点でも難しさがあります。「売れた実績のある商品を、丁寧に見本の通りに作っていく」という伝え方の方が、本意が伝わりやすいのかもしれません。今年度のアイラックマーケットに向け、「どう伝えるか」ということはスタッフの課題としても残っています。

開店準備

①打ち合わせ！タイムテーブルや役割分担を確認します。
②ディスプレイの相談。どんな並べ方だと、お客様にとって見やすいかな？
③「お店をきれいに！」と、敷地周りも清掃しました。

開店

④いよいよ開店！さあ、みんなで頑張って売ろう！！
⑤開店と同時にたくさんのお客様が来て下さいました！
⑥閉店後は片付けをし、お給料をもらいます。自分の好きなことに使おう！

売り上げは、前年度に比べ3,000円もアップ！（材料費のみで価格設定をしており利益は含んでおりません）閉店後の打ち合わせでみんなに発表すると拍手喝さい！喜び合う13人の姿は、「一緒に挑戦した仲間」の象徴ともいえるものでした。「作る・売る・振り返る・再挑戦する」という取り組みは、アイラックマーケットならではの経験です。今回で卒業を決めていたお子さんから「来年もやりたいです！卒業生枠とかないですか？」とお話があったほど、印象深いものになった方もいらっしゃいました。2023年度もブラッシュアップしたマーケットを開きたいと思っています。お客様として、お子さんの貴重な体験にご協力下さったみなさま、本当にありがとうございました。この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。　（文責：森下）

児童発達支援イベント報告　～もうすぐがっこう！大挑戦！～

３月31日（金）アイラック（さがみ野）とアイラックやまと合同の児童発達支援イベントを実施いたしました。小学校入学に向けた準備を行う午後のグループをご利用のお子さんが主な対象です。今回のイベントはずばり「入学直前の腕試し」！これまで積み重ねたたくさんの経験と身につけた力を“武器”に、いつもと違う場所・お友だち・スタッフ・人数（普段の２倍！）と初めてのプログラムに挑戦しました。いつもと違うことがたくさんあるけれど、慣れ親しんだスケジュールを「見て」、スタッフの話を「聞いて」、わからないことは「助けを求めて」、『わかって』・『主体的に』取り組めること、そしてお子さん自身が「できた！」と感じられることが目標です。

授業（勉強）

先生まで遠い！
※小学校の最後列と
同じくらいの距離

ひとりでできるものは、ひとりで

人数が多いと、待ち時間も多い

わからないものや難しいものは、「教えて」・「手伝って」

周りが気になっても、我慢

給食

→

→

----------配膳の体験----------

①お盆を取って　②お皿を乗せて　③パンをもらう　分別して片付け

小学校では、保育園・幼稚園よりも口頭での一斉指示や複数指示が多くなります。また、集団が大きくなるため、必要な情報を自ら選択的に取り入れなくてはなりません。それには、①他に気になることがあっても、説明に注意を向ける　②見聞きして理解する　③覚えておく・思い出す　④気持ちに折り合いをつける　⑤わからないことは聞く・助けを求める　とたくさんの関門があります。生活の中心となる学校で、お子さん自身が『わかって』・『主体的に』取り組み、「できた！」・「次もできそう！やってみよう！」・「ぼくはできる！」と思えるように。わからないまま取り組んで「いつも怒られる」・「どうせできない」・「ぼくはできない」と思わないように。アイラックで１つひとつ一緒にたくさん練習しましょう。今年度も３月に同様のイベントを実施予定です。ぜひ腕試しにいらしてくださいね！　（成田）

頑張った後は、思いっきり公園で遊びました！
たのしさも ひとしお！

「お母さん・お父さんのための勉強会」のご案内

6月14日（水）　見えないものってなんだろう　～視覚支援の考え方とアイデア・見せるべきものと見せ方～

内容	「視覚支援」とは言うけれど、何をどう見せるのかは、十分な検討が必要です。『やって欲しいことを見せる』のではありません。 みんなで「お子さんが必要な視覚支援」を考えましょう。
時間	9:30～10:30
場所	アイラックやまとプレイルーム
定員	保護者の方のみ８名
サービス内容	事業所内相談支援加算Ⅱのサインをいただきます。 （当日、他事業所での事業所内相談支援加算Ⅱはご利用いただけません。）
申込方法	ご契約のある事業所に LINE にて、「6 月勉強会申込」とお書きいただいた上で、 ご参加いただく保護者の方のお名前・続柄をお送り下さい。
受付期間	６月１日（木）～５日（月）

5 月より開始時間が変更となります。ご注意ください。

※5 月より、お時間を 30 分早め、9:30 より開始いたします。年度の途中での変更となり申し訳ございません。
※ご参加の可否は6月6日（火）までに LINE にてご連絡いたします。なお、申込者多数の場合は、初めて参加される方を優先させていただきます。

＜ご利用料 引落のご案内＞

引落日	５月 25 日（木）	
引落先名称	アイラック または アイラックやまと	どちらもご利用いただいている場合は、それぞれ引落させていただきます。
同封する請求書	３月ご利用分	未払分がある方は、未払金額を明記し、今回自動引落させていただく合計金額を記載しております。
同封する領収書	２月ご利用分	４月の引落ができず、５月に合算で引落ができた場合は、次月のお便りに領収書を同封いたします。

＜6 月・7 月の予定＞

6月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30 8月18日 振替日		

7月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

児童発達支援・放課後等デイサービス
イベント開催日♪

※グレーは閉所日となります。

※祝日も開所いたしますが、各月の予定を必ずご確認いただくようお願いいたします。

※イベントの開催日は、通常療育はお休みになります。イベントの詳細については、後日ご連絡させていただきます。